



しばた 社協だより

No.346
平成29年10月16日

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

編集・発行 新発田市社会福祉協議会 新発田市本町4-16-83 TEL 23-1000 (代表)

災害ボランティア講座 ～初級編・中級編～

平成29年9月16日(土)、17日(日)に開催いたしました!



総参加者44名

《災害ボランティアセンター 模擬運営訓練の様子》



平成29年度災害ボランティア講座(初級編・中級編)をボランティアセンターにて開催いたしました。今年もいがた災害ボランティアネットワークの理事長李氏を講師にお招きし、災害にも強い地域づくりをテーマに学びました。

参加者の方々は、日頃から地域で活動されている方が多く、既に自主防災の意識が高い中、実際に災害の発生時に地域としてどのように対応していくか、万が一に備えて平時からの地域づくりはどう行うのか、災害が発生した場合には災害ボランティアセンターとの連携の回り方などを学びました。

また、災害ボランティアセンター模擬運営訓練を行い、実際にセンターのスタッフや被災地に協力に来られたボランティアの体験も行いました。スタッフとしての動きを体験し、新発田市内外からのボランティアがスムーズに活動できるように頑張っていきましょう!

ご参加ありがとうございました



講師：いがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏



社協ホームページ(PC版)がご覧になれます▶



ボランティアだより

No.371
平成29年10月16日

新発田市ボランティア連絡協議会登録団体

傾聴ボランティア サルビア

の活動を紹介します!



今回は、「傾聴ボランティア サルビア」さん取材しました。結成は平成22年9月。現在会員は男性2名、女性20名の22名となっています。代表の若木純子さんにお話を伺いました。



タッピングタッチ (触れ合うことの癒し)の様子です!

Q.傾聴ボランティア サルビア の成り立ちについて教えてください。

かつて親しい人の悩みを十分に聞くことができず、そのまま命を絶たれてしまうという、悔やみきれない体験をしました。このことをきっかけに心の病や心理学について学びたいと思い、東北福祉大学の通信教育を受けました。そこでの学びから、傾聴の大切さを痛感し実際に傾聴活動をしたいと考え、新潟県高齢者大学で「傾聴ボランティア養成講座」を受けた新発田地区の6人が集まって、サルビアの活動がスタートしました。

Q.活動内容について具体的に教えてください。

高齢者施設や個人宅に行き、傾聴ボランティアを行っています。傾聴は特別な資格はいりませんが、相手の気持ちに寄り添って、ただ漠然と話を「聞く」のではなく、話の内容を否定せずに最後まで受け止めて、「聴く」ことが大切です。高齢者施設に訪問した際は、必ず一人一人に温かい言葉を掛けるようにし、話題の無いときは、昔話や盆踊りなど、みんなが共感できる話しやすい話題や雰囲気を作るように心がけています。



ロールプレイの様子です!

Q.傾聴ボランティア サルビア の魅力は何ですか。

色々な人の生き方や喜び、その方の苦勞話などを聴くことによって、「心の宝物」が増えることが嬉しいです。自分が体験していない話も聞くことが出来て、世界が広がり、価値観が広がります。話をする人は、話をじっくりと聴いてくれるという安心感を得ると共に、話を肯定的に聴いてもらえることから自己肯定感も得られます。話をする人にとっても傾聴ボランティアにとっても有意義な時間を過ごせることが魅力のひとつです。



傾聴の活動中の様子です!

～傾聴ボランティア講座のご案内～

日時：11月25日(土) 午前10時～午後4時
場所：新発田駅前複合施設「イクネスしばた」1階 多目的室1
受講料：無料 申込締切：11月17日(金)

お気軽にお問い合わせください!

～問い合わせ先～

傾聴ボランティア サルビア
代表 若木 純子
090-6277-1827

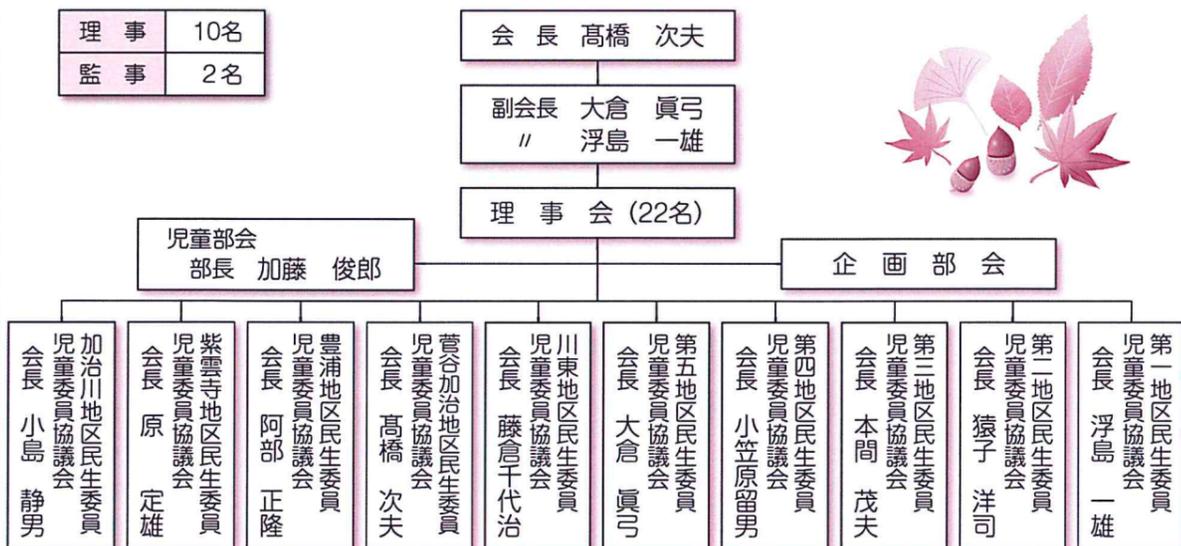
* 問い合わせ先 (土・日・祝日を除く) *

社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

〒957-0054 新発田市本町4-16-83
TEL 23-1000 FAX 26-3300 (ボランティアセンター内)



新発田市民生委員児童委員連合会の組織図



- 【会議運営】**
- 総会…年1回開催 生涯学習センター講堂
 - 理事会…毎月開催 新発田市ボランティアセンター内 (各地区民児協の会長と副会長並びに児童部会の部長と副部長が出席)
 - 三役会…毎月開催 新発田市ボランティアセンター内
- 【専門部】**
- 児童部会…主任児童委員によって構成。年2回開催 (不定期の招集有)、年1回の視察研修
 - 企画部会…各地区民児協で1名を選出後、会長が委嘱した委員で構成。不定期に開催

今年度のあゆみと101歩目に向けて ～ 民生委員活動の「出前講座」を実施します!～

今年度は民生委員制度が創設されて100年の節目となります。当会でも今年5月24日の総会開催に合わせ、記念大会を開催しました。昨今の複雑多様化する生活課題に対して、住民目線での相談に関わることの大切さを実感する中で、今後の見守り活動において自治会の皆さまを始め、関係機関同士が有機的なネットワークを構築した連携・協働することの大切さを再確認できる良い機会となりました。また、日頃の民生委員活動の普及啓発を目的に、市内全戸世帯向けにPRリーフレットを配布し、地域住民への理解に努めました。

その結果、地域住民や関係機関の皆さまから好意的なご意見・ご感想を頂きまして、地域における民生委員活動にも広がりが見られるようになり、上記の連携・協働の実践が更に見込まれる状況となっています。

こうした機運を背景に、当会では今後の取り組みとして民生委員活動の更なる普及啓発を目指し、社会福祉協議会とのコラボレーションで出前講座を実施します。ご要望をお聞かせ頂きました上で、事務局が相談対応いたします。お気軽にご相談ください。

連絡先：新発田市民生委員児童委員連合会事務局 (新発田市社会福祉協議会内) TEL 23-1000 FAX 26-3300

◎善意の寄付◎ 平成29年7～8月 (敬称略・順不同)

- 一般寄付** 匿名1名…………… 300円
- 寄付物品**
- 大栄町5丁目のみり会…………… タオル
 - 旬クサカベモータース…………… タオル
 - 大塚薬店…………… タオル
 - 富国生命新発田営業所…………… タオル
 - 新富町1丁目青少年育成会…………… タオル
 - 新日本婦人の会新発田支部…………… タオル
 - 海老名 敬子…………… タオル
 - 齋藤 淳志…………… シーツ
 - シャルマン洋装店…………… 衣類
 - ホテル摩周…………… タオル
 - 匿名…………… 商品券
 - 匿名…………… 未使用ハガキ
- アルミ缶**
- 東新町2丁目町内会…………… 若月 素子
 - 新富町1丁目青少年育成会…………… 三沢 浩二
 - 新発田ビルサービス㈱……………

職員募集 (パート職員) のお知らせ

- * デイサービスセンター介護員**
- 勤務時間** 午前8時30分～午後5時30分の内
指定された時間
- 賃金** 時給960円
- * デイサービスセンター運転員兼介護員**
- 勤務時間** ① 迎 午前8時30分～午前10時30分
② 送 午後3時30分～午後6時
- 賃金** 時給960円
- 勤務場所** ・加治川デイサービスセンター (住田501)
・新発田北デイサービスセンター (中倉10-2) 他
- ※詳細はお問い合わせください。
問い合わせ先：新発田市社会福祉協議会 総務課 TEL 23-1000

地域の集いの場づくりに協力します

新発田市社会福祉協議会では、健康の維持・閉じこもり防止・生きがいづくりなどを目的とし、地域の人ならどなたでも参加できる、地域の人々が主体となった集いの場「ふれあい・いきいきサロン」の立ち上げ・継続を支援しています。新発田市と連携して、ときめき週1クラブのご相談も承ります。

このような支援をします

- * サロンに関するご相談への対応
立ち上げ時など、各相談に応じます。
- * 派遣講師の紹介
運動指導、くすり指導、昔語り、マジック、民謡など、様々な講師を派遣します。
- * レクリエーション用具の貸出
わなげ、スカットボール、ボーリング、かるた、カラオケなど多種にわたる用具を無料で貸し出します。
- * 活動費の助成
実施計画や実績に応じて、活動費を助成します。
- * 社協施設の減免
社協が運営する施設 (さくら苑、金蘭荘、眺海荘、ほうづきの里) を利用する際の利用料を減免します。
- * サロン保険の加入
登録されたサロンに対して、無料で保険加入手続きを行います。



みんなでときめき体操を体験しました!

アトラクションボランティアさんに来ていただきました!

みんなでスカットボールをしました!

子ども大人も一緒になってカレーを作りました!

*** 問い合わせ先 ***
新発田市社会福祉協議会
地域福祉課 TEL 23-1000

“収集ボランティア”をご存じですか?

手軽に誰にでもできるボランティア活動として収集ボランティアがあります。それぞれ専門の取り扱い機関や業者等により換金され、地域福祉や発展途上国に対する支援の財源として有効に活用されています。



使用済み切手

収集した切手は、関係団体を通じて業者等に販売し、発展途上国の保健医療の援助等に役立てられています。



書き損じ (未使用) はがき

書き損じの郵便はがきは郵便局で切手に交換し、地域福祉活動に使用させていただきます。



アルミ缶

業者を通じて換金し、地域福祉の財源として有効に活用させていただきます。
※収集の際は缶を洗浄し、つぶしてお持ち下さい。



不要入れ歯

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会と協力し、不要入れ歯の回収を行っています。収益金は、財団法人ユニセフ協会を通じて世界の恵まれない子どもたちの支援に役立たせていただきます。また、収益金の一部は新発田市の地域福祉活動の貴重な財源として有効に活用させていただきます。

【回収場所】

新発田市社会福祉協議会 (ボランティアセンター入口)
※土・日・祝日は回収箱のみの対応となります。
新発田市役所1階 環境衛生課窓口前 (不要入れ歯のみ)

収集ボランティア活動

平成29年5月～平成29年8月分 (敬称略・順不同)

使用済み切手・テレカ等カード類収集活動

- 全国で活動する福祉団体のための活動費となります
- | | | |
|---------------|-------------|------------------|
| 新発田市役所 | 有限会社小野左官工業所 | 城下町新発田会 |
| 株式会社伊藤組 | 石渡 哲雄 | 新発田市老人クラブ連合会 女性部 |
| NPO法人きいろいふうせん | おだまきの会 | みのり会 |
| 小柳産業株式会社 | 豊浦郵便局 | 有限会社クサカベモータース |
| 新発田市立第一中学校 | 越後ふとん株式会社 | 新富町1丁目青少年育成会 |
| 新発田ビルサービス株式会社 | 新発田市立中浦小学校 | 新日本婦人の会 (新発田支部) |

しばた社協だよりは皆さまからいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金と社協会費で発行されています。